

【件 名】	浜離宮恩賜庭園お伝い橋ほか修復工事（その2）	【事務所名】	東部公園緑地事務所	
【工事場所】	東京都中央区浜離宮庭園地内	【受注者名】	千代田建設興業株式会社	
【工 期】	令和7年2月21日から令和8年2月27日まで	【主たる技術者名】	主任技術者 新井 聡	

【工事概要】

- ・木製公園橋撤去、設置 各一式
 - ・藤棚撤去、設置 各一式
- ほか

【表彰理由】（※発注者側評価）

受注者は設計意図を的確に理解し、耐久性向上に資する材料選定や加工方法、雨仕舞いの改良提案等により品質を高めた。過年度工事の課題も踏まえ施工精度を向上させ、藤棚施工では樹勢に配慮した対応を行うなど技術力を発揮した。書類整理も的確であり、女性活躍や景観・来園者配慮にも積極的に取り組んだ点を評価した。



施工前



施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

藤棚の交換で、藤が古木で幹回りが傷んでいるため移動に苦労した。橋に使われている既設の銅金物を再利用するため、傷めないように取り外した。

◇ 特に工夫した点

藤の移動がジャッキアップ設計であったが、足場を利用して吊り上げにした。橋の設置にあたり現地での微調整を桁で行わず梁で行った。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

既設の橋撤去時に古いながらも使われている木の組み方を見た時に昔の人の施工方法に感動しました。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

今回自分が感動したように、古いものを撤去したときに、今でも使われている物が沢山あり基本は変わらないということ。



藤棚撤去前の藤の枝の吊り上げ